

情報公開文書

課題名 : 入院治療を要した心不全患者に対する多職種介入が診療ガイドラインに基づいた標準治療の導入率やその後の経過に及ぼす影響に関する後ろ向き研究

研究期間: 臨床研究審査委員会承認日～2027年3月31日

研究開始予定日: 臨床研究審査委員会承認日～

1. 研究の対象

2023年3月～2025年2月に当院に心不全治療のため入院した患者さん。

2. 研究目的・方法

心不全患者に対する診療ガイドラインに基づいた標準治療(GDMT)が心不全患者の予後を改善するといわれていますが、一方で臨床現場での GDMT の導入率は低く、GDMT の適切な導入が必要とされています。

また、近年心不全患者の高齢化に伴い、抱える問題が多様化・複雑化しており多職種による介入が求められています。当院では主に薬剤師と連携して GDMT 導入の推進を行っています。そのため多職種の介入が GDMT の導入へどのような影響を及ぼすかを明らかにしたいと考えております。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

※試料…血液、組織、細胞、体液、排せつ物などヒトの体の一部

情報: 年齢、身長、体重、既往歴、内服薬、採血データ、等

4. 外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報の提供はありません。

5. 研究組織

この研究は当院のみで実施されます。

6. 個人情報の取扱い

試料や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。試料や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

浜松医療センター 循環器内科 白井祐輔

住所: 静岡県浜松市中央区富塚町 328

電話: 053-453-7111(病院代表)